



学ぶ楽しさ分かち合う 美馬小学校

学校通信 校長室の窓から
令和7年4月21日
文責 三橋孝史 vol.1

新1年生27名を加え、全校児童250名で令和7年度がスタートしました。2週間が経過し、各学年では学習や生活の役割分担や係が決まり、本格的な学習が軌道に乗ろうとしているところです。

先週の家庭訪問では貴重なお時間を割いていただき、誠にありがとうございました。今週23日（水）には授業参観とPTA学年部会を予定しています。新しい学年、学級での学習の様子をご覧いただくとともに、学年部会にも是非ご出席いただければ幸いです。

なお、PTA総会は本年もみなし開催とし、議案について書面での承認をお願いしています。ご協力よろしくお願いたします。

●本年度の学校教育目標について

本年度も、学校教育目標を「知・徳・体の調和がとれ、人権尊重の精神をもった、人間性豊かな児童」の育成を目指します。

学ぶ楽しさ分かち合う

本年度の学校作りのスローガンを、校歌の一節にもある「学ぶ楽しさ分かち合う」としました。

先日校内巡視の際、低学年の教室で、隣の子同士が楽しそうに話している様子を見かけました。国語の自分の好きなことを紹介し合う活動だったようで、嬉しそうに話す表情と、相手にしっかり目を向けて聞く姿勢がとても印象的でした。話し合い、聞き合いながら学ぶことで、学びが一層楽しいものになることを実感させる光景でした。

かつて美馬町では、認め合い、支え合う集団作りを基盤とし、小さな集団である班の中で安心して互いの考えを出し合い、そして学級全体で話し合うことで、考えを深め、互いに高め合うという学習形態が、小中学校あげて推進されました。一人一人を大切にすることの教育実践の要素は、これからの学習に求められている「協働的な学び」にも通じるものと考えます。ともに学ぶことで、学ぶ楽しさを分かち合える、そんな学びにあふれる学校作りを目指していきたいと考えています。

本通信も、このスローガンをタイトルとし、児童の活動の様子をお知らせしていきます。本年度も美馬小教育にご理解、ご協力をよろ

しくお願いたします。

本年度の学校経営グランドデザインを添付していますので、あわせてご覧ください。

●週時程（日課表）の変更について

昨年度末に一斉メールでお知らせしたとおり、本年度から週時程（日課表）を変更しています。これは、年間総授業時数が学習指導要領の定める標準授業時数を大きく超過しないよう、授業時数の適正化を図ること、また、6時間授業の日を減らしたり下校時刻を早めたりすることで、児童や教職員の負担を軽減し、より豊かな学びを実現することをねらいとしています。改めて、変更点等についてお知らせいたします。

具体的な変更内容は次のとおりです。

- 2年生、3年生の木曜は、4年生以上と同様短縮日程による6時間授業を行い、15時下校とします。これにより、16時下校の曜日が昨年度と比べ1日減となっています。
- 4年生以上は週の授業時間（クラブ活動、委員会活動を除く）を昨年度までの29から28とし、15時下校となる曜日を1日増やしています。

各学年の通常日課における下校時刻は、次の表のようになります。

各学年の通常の下校時刻

| | 月 | 火 | 水 | 木 ^{※1} | 金 |
|-----|-------|---------------------|-------|-----------------|-------|
| 1年 | 15:00 | 15:00 | 15:00 | 14:10 | 15:00 |
| 2年 | 15:00 | 15:00 | 15:00 | 15:00 | 15:00 |
| 3年 | 16:00 | 15:00 | 15:00 | 15:00 | 16:00 |
| 4年 | 16:00 | 16:00 ^{※2} | 15:00 | 15:00 | 16:00 |
| 56年 | 16:00 | 16:00 | 15:00 | 15:00 | 16:00 |

※1 木曜は2年生以上の学年は短縮日程で6時間授業を実施します。

※2 4年生の火曜は、5・6年生の委員会活動がある日（月1回）は15:00下校となります。

4年生から6年生は週あたりの授業時間が1時間減ることになりますが、年間40週程度の授業日の確保（標準時数は35週）、学校行事等にあてる時間の精選、短縮6時間日程の活用などにより、各教科等の総授業時数を確保します。

この変更で生まれる児童下校後の時間を、職員研修や授業準備等に効果的に活用し、質の高い授業、豊かな学習活動につなげていきます。



学ぶ楽しさ分かち合う

子供主体のともに学ぶ楽しさがあふれる学校づくり

校訓
至誠

徳島教育大綱

個性と国際性に富み、
夢と志あふれる「人材」の育成

みまっこ宣言



第3次美馬市教育振興計画

たくましく育ち、豊かな学びを
実現する教育・文化の創造

学校教育目標

知・徳・体の調和がとれ、人権尊重の精神をもった、人間性豊かな児童の育成

めざす学校像

美しい学校
助け合い思いやりのある豊かな心が育つ学校
楽しい学校
生き生きと学び合い
学ぶ喜びが互いに味わい合える学校
伸びる学校
粘り強い向上心と
たくましい体に成長し続ける学校

めざす子ども像

心豊かで仲良く助け合う子
人権尊重のもと
心豊かでともに助け合い支え合う児童
よく考え進んで学ぶ子
よく考え自ら進んで学び続ける児童
粘り強く取り組むたくましい子
粘り強く運動や学習に取り組み、
未来の夢を追い続けるたくましい児童

本年度重点目標と方策

確かな学力の育成

学び

- ともに学ぶ授業
ICTの効果的な活用
体験活動の重視
- 読書活動の推進
読書の機会と時間の確保
家庭読書の啓発
美馬市立図書館との連携

豊かな心の育成

心

- 自分も仲間も大切にする心
温かい人間関係の育成
人権教育・道徳教育・特別支援教育の充実
- 特別活動充実による主体性の育成
係活動の活性化
「めざせ美馬小日本一」プロジェクト

健やかな体の育成

体

- 規則正しい生活習慣の確立
早寝早起き朝ご飯の推奨 食育の推進
ゲーム・ネット依存への予防と対応
- 運動に親しむ態度の育成
体育授業の改善と体育活動の充実
外遊びの奨励

郷土愛の育成

ふるさと

- 地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ
体験活動の充実
キャリア教育と関連付けた地域人材の活用
- 地域教材の発掘・再構築
古墳・史跡・自然・産業・伝統文化 等

安心・安全な学校づくり

- 施設設備の日常、定期、臨時点検の徹底
- 家庭や地域と連携した安全・防災教育の充実
- 生命（いのち）の安全教育の推進

働く楽しさを感じる職場環境

- 楽しく学び合う研修の充実
- ICTを活用した業務の効率化
- スクールサポートスタッフ等の活用

家庭

- 基本的な生活習慣の確立
- 家庭学習の習慣化
- 学校行事への支援

家庭・地域との連携・協働

地域総ぐるみで
学校運営協議会

地域

- 地域ボランティアとの連携・活用
- 地域関係諸機関・団体との連携
- HPなどの活用による情報発信